

東部土木 復旧・復興 だより 第20号

平成28年10月14日発行
宮城県東部土木事務所

災害復旧事業の進捗状況(平成28年9月末現在)

箇所数ベース

工種	事業箇所数			着手率	完了率
	全体	事業中	うち完了		
道路関係	568	557	523	98.1%	92.1%
河川関係	55	54	19	98.2%	34.5%
合計	623	611	542	98.1%	87.0%

事業費ベース

工種	事業費(億円)			着手率	完了率
	全体	事業中	うち完了		
道路関係	447	294	221	65.8%	49.4%
河川関係	1,753	1417	760	80.8%	43.4%
合計	2,200	1,711	981	77.8%	44.6%

トピックス 01

(仮称) 高白トンネル貫通記念式典を開催しました。



上) (左から順に) 貫通を祝う金子所長、笹島建設(株)笹島社長、(株)丸本組 佐藤社長、須田町長
下) 左: 鏡開き 右: 式典会場の様子

(主)女川牡鹿線のうち、女川町高白浜地内から横浦地内までの区間は線形不良や狭隘箇所が多く存在することから、社会資本整備総合交付金(復興枠)により、平成24年度から道路改良事業を進めております。

今回、事業区間の一部である(仮称)高白トンネルの貫通に伴い、平成28年8月31日に貫通記念式典を開催しました。

貫通記念式典には、女川町長をはじめ県及び町議会議員、地元関係者など約80名に参加していただきました。式典は女川町長、地元選出県議会議員などにより掘削ボタンが押されトンネルが貫通し、通り初めが行われたほか、鏡開き、万歳三唱などによりトンネル貫通を祝しました。

また、トンネル名称も『五部浦(ごぶうら)第二トンネル』に決定したことを披露させていただきました。

引き続き、覆工や舗装工、取り付け道路工などを施工し、早期の供用を目指してまいります。

トピックス 02

(仮) 相川トンネル工事の安全祈願祭を行いました。

石巻市北上町十三浜地区は、東日本大震災の大津波により国道398号に架かる新相川橋が落橋するなど、壊滅的な被害を受けました。

このような状況から、十三浜字猪の沢地内から十三浜字浪田地内までの延長約1.9kmを計画区間として、相川復興道路の事業計画を策定し、平成24年度から事業に着手してきました。

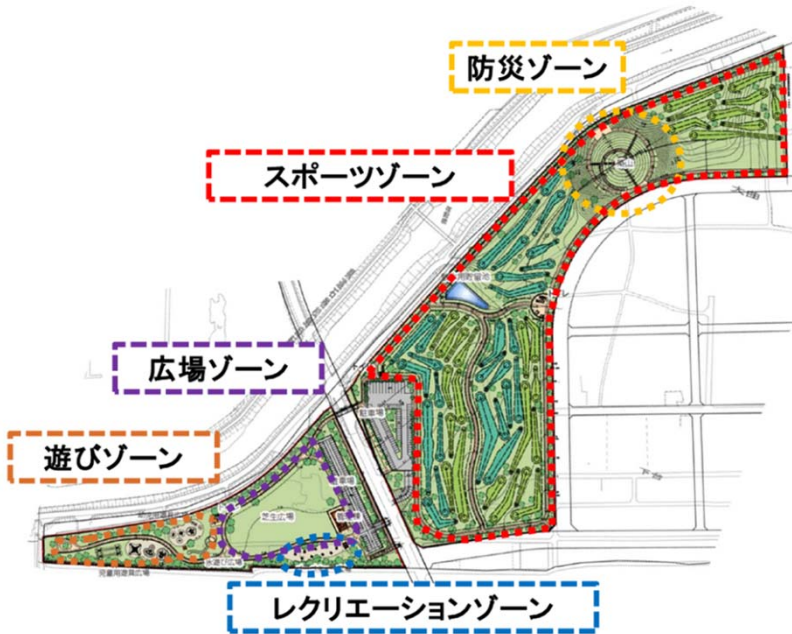
今回、相川復興道路の一部区間である(仮)相川トンネル工事の本格的な着手を前に、施工者である株式会社橋本店の主催により、平成28年7月28日に安全祈願祭が執り行われ、関係者約50名が参列し工事の安全を祈願しました。

本事業により、沿線に計画されている石巻市の防災集団移転推進事業地相互のアクセス性の向上を図るとともに、津波発生時においても寸断しない災害に強い道路ネットワークが構築されることとなります。



上) 神事の様子
下) 坑口付けの状況

矢本海浜緑地の工事安全祈願祭を行いました。



↑矢本海浜緑地イメージ図
(ゾーンレイアウト図)



←神事の様子

東日本大震災の被害を受けたため、新しい場所に再建する「県立都市公園 矢本海浜緑地」の工事安全祈願祭を、平成28年9月16日に施工者の久我建設株式会社の主催により開催しました。

被災前の矢本海浜緑地は、約16haの公園面積を有し、じゃぶじゃぶ広場や豊富な遊具があって年間15万人が訪れる人気スポットでした。しかし、東日本大震災の大津波により壊滅的な被害を受け、公園施設がほぼ流出してしまいました。

矢本海浜緑地の再建を目指し、地元の方々と再整備懇談会を開き、災害時の安全な避難が可能となるよう、大曲浜地区被災市街地復興土地区画整理事業地内に約11haの新しい公園を整備することとなりました。

この公園は、平時は「広場ゾーン・遊びゾーン・レクリエーションゾーン」などで子供から大人まで楽しめるよう整備するほか、スポーツゾーンでは芝生広場をパークゴルフ場として有効活用します。また、防災ゾーンには築山を整備し、災害時には利用者や周辺の事業者などの緊急的な避難先となる、防災機能の面も併せ持った公園となる予定です。

安全祈願祭では、宮城県土木部長をはじめ、東松島市長、県議会議員、市議会議員、再整備懇談会関係者や地元の行政委員の方々など計約40名に参加していただき、地元の玉造神社の宮司による神事で、これから本格着工を迎える造成工事の安全を祈願しました。

みなさんの憩いの場として「矢本海浜緑地」が開園できるよう、安全な施工を最優先に完成を目指して工事を進めていきます。

トピックス 04

大曲小学校4年生の皆さんが定川について学びました。

子供たちが楽しみながら河川の素晴らしさと自然環境を守る大切さを学習するため、「NPO法人ひたかみの里」が平成28年7月13日に二級河川定川で東松島市立大曲小学校の4年生38名を対象に総合学習を実施し、当所もそのお手伝いをしました。

カヌー体験を始め、定川の歴史や災害復旧の概要などについて学習しました。NPOの講師が定川に生息する生き物を事前に採取し、間近で生体を学びました。また定川の水質について、子供たち1人1人が水質試験を行い、定川の現状を確認しました。



上) カヌー体験
下) 水質検査により定川の現状を確認



上) 定川の歴史と災害復旧工事を学習
下) 生き物とのふれあい

平成28年7月15日に、石巻市門脇字明神地内の北北上運河において、釜閘門の遺構調査現場見学会を開催いたしました。

釜閘門は、東日本大震災に伴う津波により大きな被災を受け、災害復旧工事が進められてきましたが、木製閘門の一部が出土したことから遺構調査を実施してきました。

この調査で、出土した木製の杭や矢板等の配置、閘門のヒンジ部分の形状や造り、文献などから明治時代に造られた木製閘門の形状が明らかになりました。また、大正5年に竣工し、震災前まで使われた釜閘門についても稲井石で造られた護岸や護床の構造が明らかになりました。

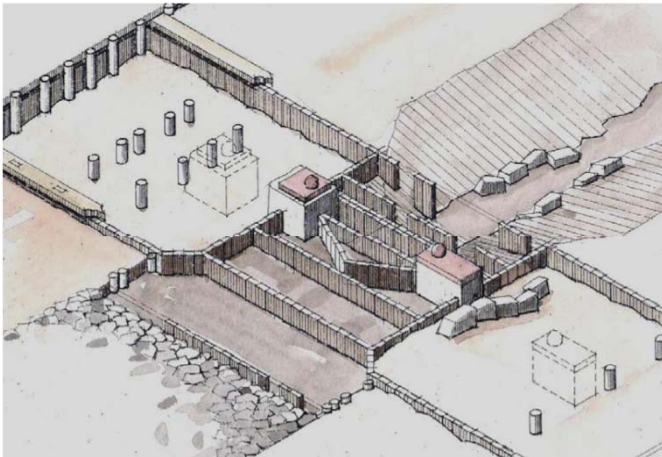
このような歴史的に貴重な遺構を広く知っていただくため、地域住民を対象とした現地見学会を開催いたしました。当日は地域住民の皆さま総勢22名に参加いただき、明治時代に造られた木製閘門跡や稲井石で積まれた護岸や護床等構造を間近でご覧いただきました。

北北上運河「釜閘門」遺構調査現場見学会を開催しました。

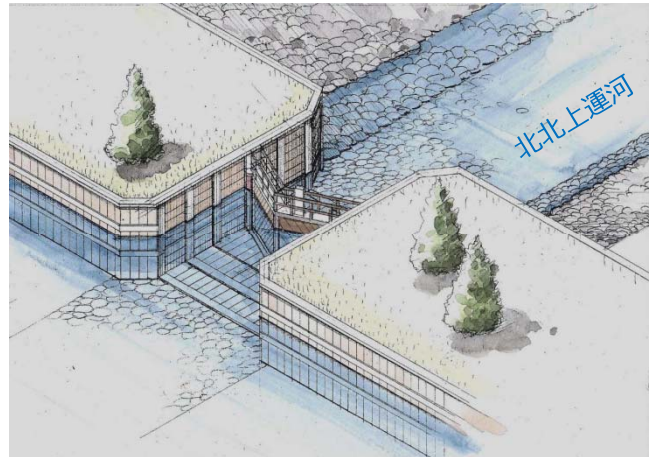


～明治期の釜閘門の想像図～

平成28年7月8日までの現地調査や文献調査で確認された事項を踏まえ、見学会用として明治期の釜閘門の想像図を作成したものです。今後、さらなる調査により想像図が大きく変更される可能性があります。



基礎部分（現在、現場で見える様子）
一部ヒンジの部分を動かして表現(点線のヒンジが現場で発見された位置)



閘門の全景イメージ(下流の閘門部分のみ表現)
側壁の背後は土を入れて固めてあったと思われる



スマイルサポーターに知事感謝状が贈呈されました。

県が管理する道路の清掃活動を行うスマイルサポーター（スマイルロード）の永年の功績をたたえるため、次の2団体に宮城県知事の感謝状が贈呈されることになり、平成28年8月24日に贈呈式を行いました。

■ 表彰団体 ■

株式会社丸本組

【代表取締役 佐藤 昌良 様（構成員39名）】

路線名) 主要地方道 石巻鹿島台大衡線

活動区間) 石巻市恵み野地内（約300m）

鹿島道路株式会社石巻出張所

【所長 高橋 弘毅 様（構成員15名）】

路線名) 一般県道 石巻女川線

活動区間) 石巻市大街道東地内～同市雲雀野地内（約2,600m）



左2名：鹿島道路の皆様 中央：金子所長 右2名：丸本組の皆様

「スマイルサポーター」を目的として、県が管理する道路や河川等の清掃や緑化作業等、良好な環境づくりに積極的に取り組むボランティア団体等を「スマイルサポーター」として認定しています。

住民参加のまちづくりを図る



①門脇流留線道路改築工事 ②石巻市門脇～魚町 ③魚町工区において本線部盛土工中 ④14%



①国道398号内海橋災害復旧工事 ②石巻市中央地内 ③旧北上川左岸においてA2橋台を施工中 ④37%



①国道398号石巻バイパスⅡ期工事 ②石巻市大瓜地内 ③八津川橋梁・真野川橋梁・大和田川橋梁の下部工を施工中 ④72%



①真野川外4河川災害復旧工事 ②石巻市大瓜地内外 ③日向地区で築堤・護岸工を施工中 ④50%



①大原地区海岸災害復旧工事 ②石巻市大原浜地先 ③旧堤取壊し、新堤の堤体コンクリート工施工中 ④36%



①大東地先海岸堤防工事 ②東松島市大塚地先 ③平成28年7月完成



現況写真

①工事名 ②施工地 ③現在の状況
④9月末時点での全体進捗率



①東名地先海岸災害復旧工事 ②東松島市東名地内 ③被覆ブロック据付中 ④91%



①北北上運河災害復旧工事 ②石巻市蛇田地内外 ③北北上運河左岸で縮井石積み工を施工中 ④29%



①定川災害復旧工事 ②東松島市大曲地内外 定川右岸で天端工を施工中 ④66%



①南北上運河災害復旧工事 ②東松島市大曲地内外 ③右岸側で盛土工を施工中 ④29%



①女川災害復旧工事 ②女川町女川浜地内 ③上清水橋付近の護岸工を施工中 ④60%



①追波川外4河川災害復旧工事 ②石巻市三輪田地内外 ③石巻市三輪田～福地地区で護岸工を施工中 ④65%



①富士川外1河川災害復旧工事 ②石巻市針岡地内外 ③針岡地区で築堤工事及び護岸工を施工中 ④64%



①谷川海岸災害復旧工事 ②石巻市谷川浜地内 ③水門工を施工中 ④89%



①相川沢川災害復旧工事 ②石巻市北上町十三浜字相川地内 ③護岸工を施工中 ④40%。



①白浜地区海岸災害復旧工事 ②石巻市北上町白浜 ③コンクリートブロック据付け ④58%



①追波沢川外災害復旧工事 ②石巻市北上町十三浜字江川地内外 ③大沢川で護岸工を施工中 ④10%



①鯉取沢砂防堰堤工事 ②石巻市北上町長尾字鯉取地内 ③平成28年6月完成



①野蒜道路災害復旧工事 ②東松島市野蒜地内 ③野蒜地区で排水工を施工中 ④37%



①大曲道路災害復旧工事 ②東松島市大曲地内 ③大曲地区で排水工を施工中 ④23%



①宮戸道路改良工事 ②東松島市宮戸地内 ③松ヶ島橋で下部工を施工中 ④20%

～復旧・復興の「今」を伝えます。～



①国道398号相川復興道路事業 ②石巻市北上町十三浜 ③橋梁下部、トンネル等を施工中 ④19%



①新北上大橋災害復旧工事 ②石巻市北上町橋浦地内 ③平成28年6月に車道部開通。歩道部分を施工中 ④77%



①国道398号新相川橋災害復旧工事 ②石巻市北上町十三浜地内 ③通行止めの新相川橋を施工中 ④82%



①出島道路改良工事 ②女川町出島地内 ③アスファルト舗装工を施工中 ④98%



①国道398号御前浜復興道路工事 ②女川町御前浜地内 ③道路土工を施工中 ④61%



①小乗浜復興道路工事 ②女川町小乗浜地内 ③路体盛土と橋梁下部工を施工中 ④7%

平成32年度

平成31年度

平成30年度

平成29年度

平成28年度

平成27年度

平成26年度

平成25年度

平成24年度

平成23年度

宮城県環境アドバイザーによる現地検討会を実施しました。

平成28年9月6日に宮城県環境アドバイザーによる現地検討会が行われました。生態系に精通する有識者の方々に県から生態系配慮方法の説明を行った後、県が実施している配慮方法に対してさらに具体的な注意点、貴重なご意見を頂きました。今後とも、より環境に配慮するための工夫と改善を行いながら一日も早い復旧復興に取り組んでいきます。



現地検討会の様子

新潟県からの応援職員が任期満了に伴い帰県しました。



山口英樹主任主査 本間豊主任主査 小嶋孝技術主査

平成27年9月より宮城県に応援職員として新潟県から派遣されていた山口英樹主任主査（河川砂防第四班）、本間豊主任主査（道路建設第四班）、小嶋孝技術主査（河川砂防第二班）の3名が平成28年8月31日で任期満了に伴い帰県いたしました。

宮城県の復旧・復興のためにご尽力いただき、本当にありがとうございました。ご恩に報いるためにも、チーム東部土木職員一丸となって、一日も早い復旧・復興を、そしてさらなる「創造的復興」を目指して、頑張ってまいります。

事務所ホームページに主要事業の一覧と概要を掲載しています。

当所ホームページに主要事業の一覧表を掲載しています。また、一覧表中の「箇所名」をクリックすると事業毎の概要が確認できますので、どうぞご覧下さい。今後も、震災からの復旧復興を実感していただけるよう、情報発信に取り組んでまいります。

主要事業一覧のアドレス

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-dbk/h28toubu-syuyou.html>

→ クリックすると概要が確認できます。

平成28年度 東部土木事務所 主要事業【復興事業ほか】

事業名	番号	路線・海岸・河川名	箇所名	延長 (km)	事業期間	平成28年度予定
(道路事業)	1	(国)398号石巻バイパス2期	大瓜	3.40	H21~H29	地盤改良工、道床改良工、橋梁下部工、橋梁上部工
	2	(市)石巻越川橋	越川	1.20	H19~H31	事業認定申請・橋梁下部工(12基)2016(6月議会)
	3	(一)石巻雄勝線	雄勝線	17.00	H23~H30	用地補償、道路改良工(雄勝側)車線区間、石巻側1.5車線区間
	4	(市)石巻川野線	野川	1.46	H14~H16	1.5車線区間、雄勝側車線区間、石巻側1.5車線区間

東部土木復旧・復興だより

東部土木事務所管内の復旧・復興事業の進捗状況等を積極的に発信するため、平成24年7月より発行しています。



お問い合わせ先
宮城県東部土木事務所 企画担当チーム
〒986-0812
宮城県石巻市東中里二丁目1番1号
電話：0225-95-1151
メール：et-dbk@pref.miyagi.jp
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-dbk>